

発行日：2025年6月16日

## ☆今年も「産別交流会」大人の社会科見学を実施☆

2025年5月31日（土）、連合鳥取女性委員会は「産別交流会」を開催し役員を含め37人が参加しました。

午前11時30分からANAクラウンプラザホテル米子で昼食交流会を実施しました。参加者はA～Eのグループに分かれ、各グループごとに設定されたトークテーマに沿って食事をしながら意見交換を行いました。その後、次の移動場所までの道中で意見を共有し、さらに議論を深めました。休日の過ごし方については、推し活のライブ鑑賞やDVD鑑賞でリフレッシュする方がいる一方で、休みの日でも仕事のことが頭から離れないという声も聞かれました。また、人手不足や若年層の定着率の低さに悩む産別もあり、若い人がすぐに退職してしまうことへの懸念が共有されました。さらに、女性トイレの数が少ない、外仕事の際に着替える場所がないといった、女性にとって不利な職場環境の課題も指摘されました。

その後、サントリー天然水奥大山ブナの森工場へ移動し、工場見学を行いました。天然水ができるまでの過程をプロジェクションマッピングで視覚的に学び、実際の工場の様子も見学しました。普段、目にするのことがない製造工程を知ることができ、参加者は興味深く見学していました。帰り際には、水とフレーバータイプの飲み物をプレゼントしていただき、参加者の満足度も高かったようです。

今回の産別交流会を通じて、男女が平等に働くためにはまだ多くの課題があることを改めて認識しました。女性がより働きやすい環境を整えるため、今回の意見を参考にしながら今後の活動に役立てていきたいと考えています。

【吉田加奈幹事（フード連合）】



▲ 昼食交流会の様子 ▲



▲説明を受ける参加者



▲工場内の様子

